

資-5. 都市の課題の整理

5 都市の課題の整理

5-1 都市づくりの課題

これまで整理してきた本市における都市全体の現況特性から現況の問題点を整理し、問題解決に向けた課題を抽出しました。その上で、上位・関連計画や本市で進められている各種関連プロジェクト、市民意向等を踏まえて将来のまちづくりに向けて取り組むべき課題を整理しました。

都市計画マスタープランではこれらを総括し、一体的な取り組みについて検討することとします。

(1) 都市の問題点及び解決に向けた課題

現況の問題点の解決に向けた課題は以下の通りです。また、現況の問題点及び解決に向けた課題は、図5-1-2のチャート方式により抽出しました。

◇南房総の中心都市としての機能強化策が必要
◇コミュニティの衰退を抑制するための仕組みづくりが必要
◇人材の育成や特産品の維持・増進等、本市の重要な産業である第一次産業を支える取組みが必要
◇社会経済の変化に即応可能な新たな産業を育成するための仕組みづくりが必要
◇高齢者や身障者が身近に買物をすることができる商業空間の整備が必要
◇中心市街地の活性化を支援する仕組みづくりが必要
◇既成市街地縁辺部の農業振興地域の白地地域への市街化をある程度容認し、都市基盤整備を推進するエリアと農地等を保全するエリアの明示が必要
◇高齢者や身障者等の交通弱者の移動手段の確保が必要
◇『南欧風の景観』の指導内容の見直しを含め、市全体の景観形成の方針の明確化が必要
◇用途地域外では、自然を利活用していく仕組みづくりが必要
◇中心市街地と各集落間を連携する道路の充実が必要
◇誰もが安心して利用できる中心市街地の道路網、避難路、及び道路空間の再構築が必要
◇高齢者や身障者等の交通弱者に対応した歩行空間の形成が必要
◇最小限の施設整備と既存ストックの活用による、生活関連施設の充実が必要
◇良好な生活環境の形成のため、必要な区域について下水道整備の推進が必要
◇災害時に有効な避難施設配置が必要
◇市内の文化財や観光施設の連携が必要

図5-1-1 問題点の解決に向けた課題

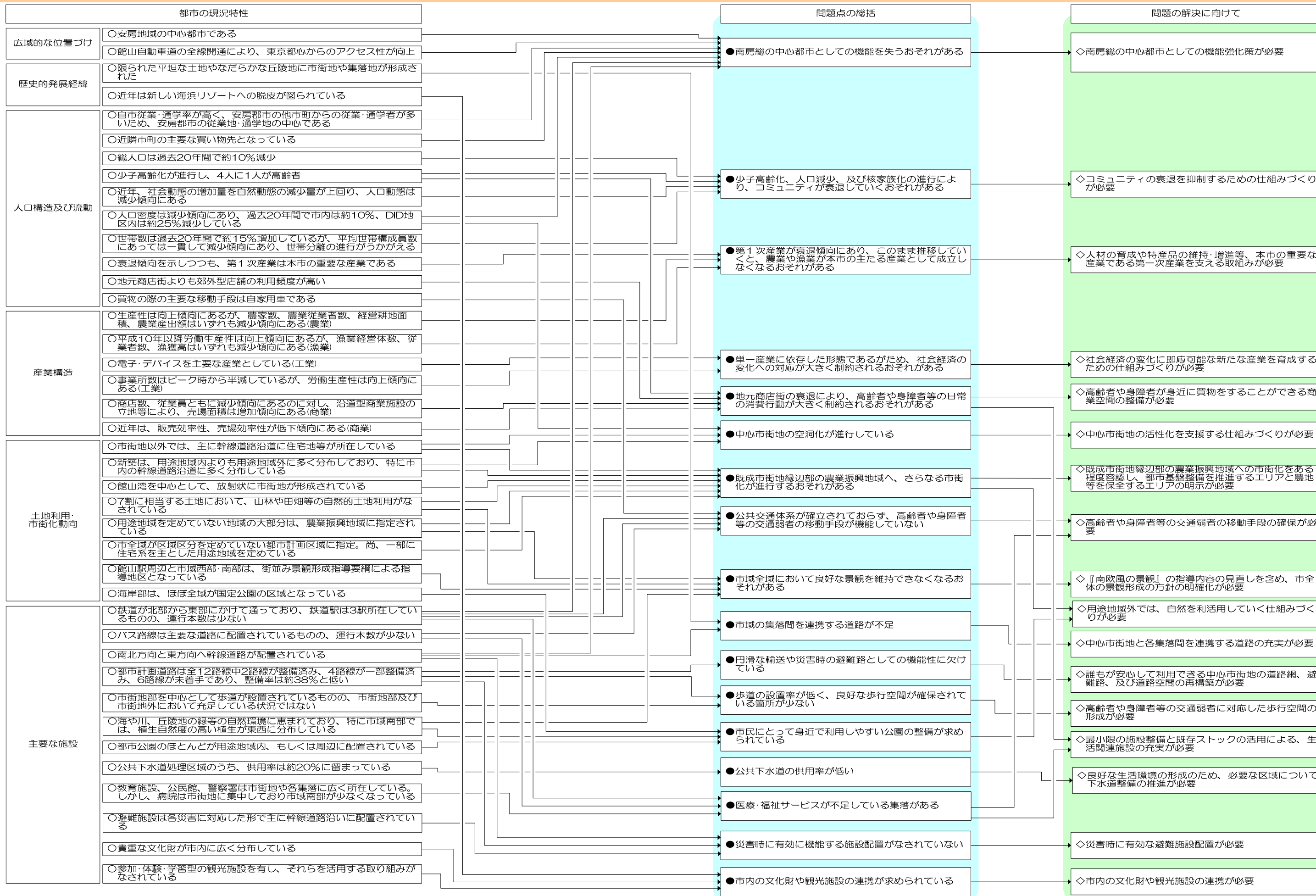


図5-1-2 問題点の解決に向けた課題抽出チャート

(2) 将来に向けて取り組むべき課題

将来に向けて取り組むべき課題は以下の通りです。また、現況の問題点及び解決に向けた課題は、図5-1-4のチャート方式により抽出しました。

土地利用上の主要課題
◆南房総の中心都市としての機能を持った、中心市街地の再構築
◆市街地拡散の抑制、及び拡散したエリアを対象とした、土地利用の枠組みの構築
◆定住化を促進し、コミュニティを維持・増進するための土地利用の枠組みの構築
◆シンボルロード整備や駅周辺整備に併せた、魅力的な中心市街地の形成
◆優良農地の維持
◆高齢者や身障者等にとって、身近で魅力的な商業空間の再構築
都市基盤上の主要課題
◆南房総の中心都市として機能するための、近隣市町村や他県との広域連携軸の整備
◆新たな産業の育成
◆漁港へのアクセス道路や広域連携軸の整備による流通支援
◆中心市街地と集落間の連携をささえる都市内連携軸の強化
◆特産品直販施設等への支援やまちの資産を有効活用するための観光ネットワークの整備
◆既成市街地における、身近な緑の創出
◆市街地や集落地における、生活関連施設の充実
◆高齢者や身障者等の交通弱者が身近に利用できる利便性の高いバス網の構築と交通結節点の整備
◆集落地におけるコミュニティの維持・増進のための既存施設の活用及び都市基盤の充実
◆災害時に有効に機能する輸送路・避難路のネットワーク化、及び避難施設の再配置
◆計画処理区域の必要に応じた見直しを含め、良好な生活環境の形成のための、必要な区域における下水道整備の推進
◆高齢者や身障者等、誰もが安全・安心・快適に利用できる歩行空間の整備
自然環境及び歴史・文化資産の保全、利活用に係わる主要課題
◆市固有の景観を維持・向上することに加え、良好な景観を創出するための規制・誘導方策の検討
◆『守る自然』と『利活用する自然』の明確化
◆自然や歴史・文化資産を観光資源として利活用するための方策の検討

図5-1-3 将来に向けて取り組むべき課題

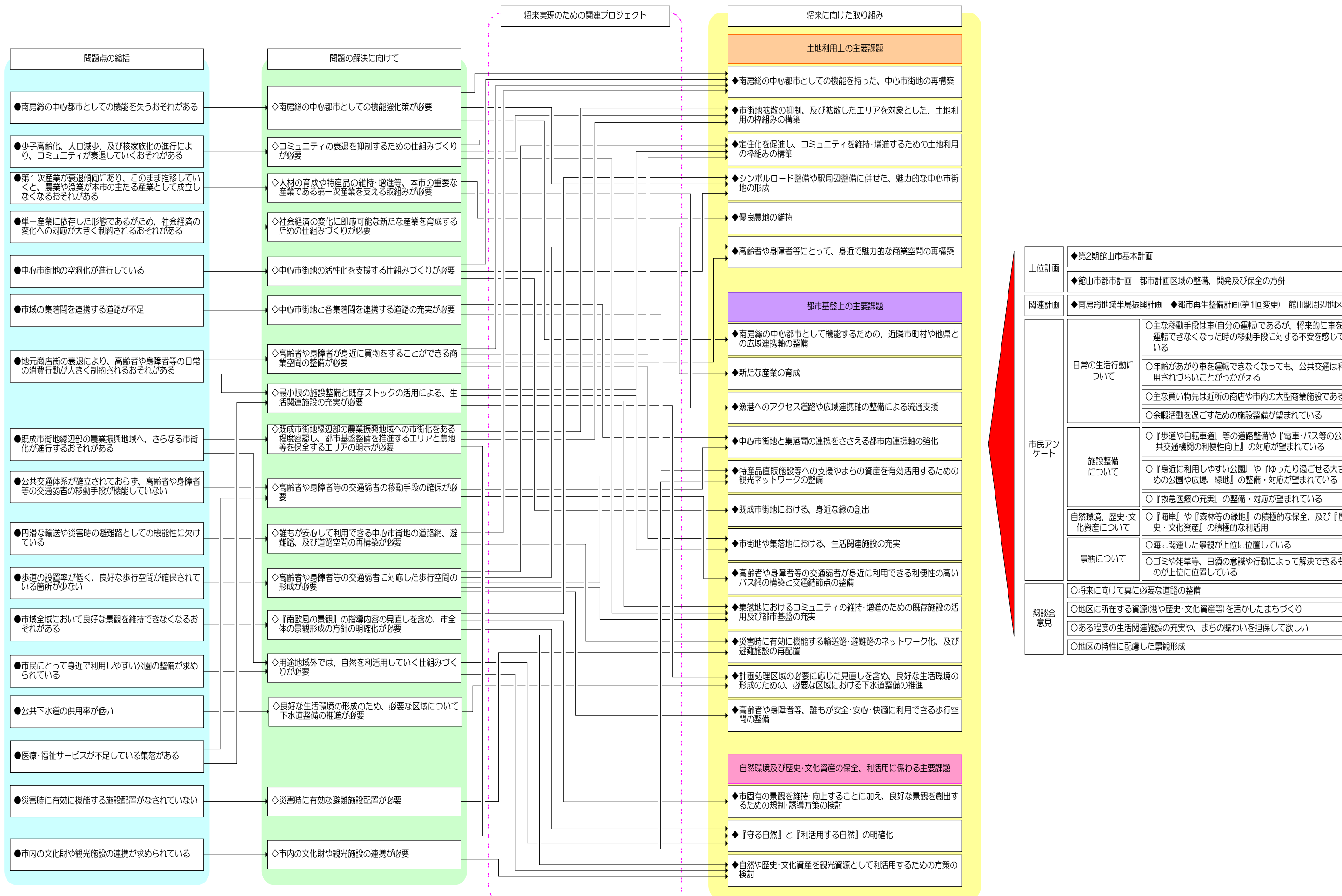


図5-1-4 将来に向けて取り組むべき課題抽出チャート